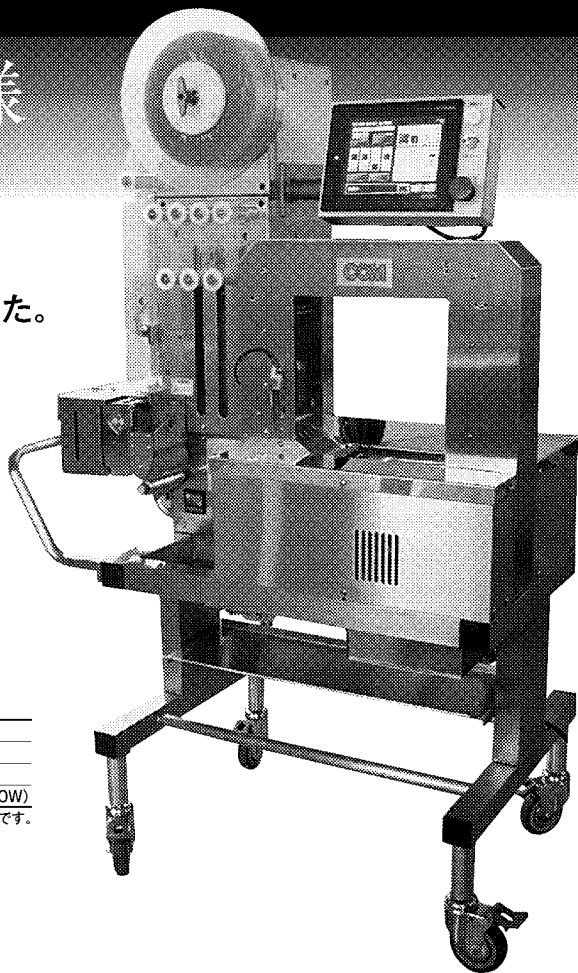
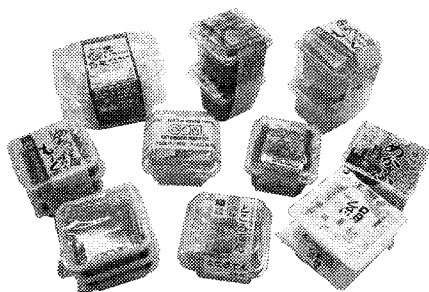
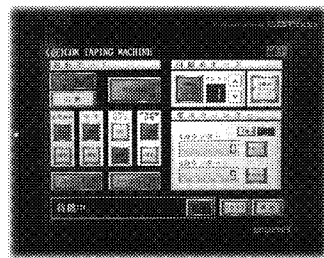


食品容器自動帯束機 COM[®] WAS-SUS

自動ライン対応型

オールステンレス耐水仕様

防錆性、耐水性に優れた、
オールステンレスタイプの帯束機です。
タッチパネルでサーボモーターをコントロール。
簡単操作でテープの引き締め強弱調節が可能になりました。
多品種・多品目に対応できます。



■機械性能

最大(幅200mm、高さ200mm)
最小(幅50mm、高さ50mm)
※仕様打ち合わせが必要です。
帯束能力(分)
18回(最大) ※テープ幅100mmの場合

■機械仕様

全 幅	1040mm
全 高	1540mm(テーブル高さ840mm)
奥 行	590mm
電 源	100V 50/60Hz(定格消費電力500W)

※サーマルプリンター、印刷テープ位置決め機能はオプションです。

COM[®]はCommunicationです。



大洋精機株式会社

本 社 〒574-0062 大阪府大東市氷野4丁目3番7号 TEL(072)873-3739 (代) FAX(072)875-4324
東京営業所 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-5-12 船山ビル401号室 TEL(03)5639-9033 FAX(03)5639-9060

E-mail : taiyo@com-machine.co.jp http://www.com-machine.co.jp

東洋ハイテック

東洋ハイテックは粉体ハンドリングのノウハウを中核とした高度な粉体プラントを構築している。各種粉体機器の実機レベルのテスト設備がある粉体技術センターを兵庫県篠山市に整備し、顧客の要望に応えている。

また、製薬業界においては、英E Z I D O C K (イジードック)の包装・粉体封じ込め(コンテインメント)システムを導入。高活性の粉体や有害性

のある化学・医薬品原料を確実に封じ込め、安全かつ効率的な移送を実現した。また、多様な操作サイズに対応したスライド式システムにより、原料の流れに与って障害となる弁体がなく、最大の充填排出効果が得られる。

医薬プラントのハンドリングに適した自社開発商品も多様に取りそろえており、サニタリー性を重視した最新のプラント構築に注力している。

奈良機械製作所

奈良機械製作所は医薬品の生産および研究・開発に必要な不可欠な粉粒体処理を、総合的に支援する各種最先端技術(粉碎・混合・造粒・整粒・粒子設計・高活性薬物封じ込めなど)を紹介する。近年、医薬品の開発に伴い、欠かせない技術の一つになっているのが「高活性薬物・封じ込め」技術である。同社は展示会で合成から製剤にわたる各

種製剤装置のアイソレターについて、数多くの内装実績を紹介する。そのほか封じ込めアイテム(スプリットバルブ、簡易封じ込め「バグフィット」)も展示する。

また、ファイバードラム内の凝集原料の解体・取り出しのための新製品「ファイバードラム潰し機(仮称)」を初めて公開する。

浜理薬品工業

浜理薬品工業は原薬や医薬中間体、健康食品素材などを受託製造する。ペプチド合成、不斉合成、複素環誘導体および核酸誘導体の4技術を柱にプロセス化学のノウハウに強みを持つ。

医薬開発段階の化合物合成、ドラッグデザインの共同研究から商業生産に至るまであらゆるステージの受託に対応。顧客ニーズに合わせてサービスする。震災時に安定代替生産で

きる体制整備にも努める。5月に3番目の製造拠点として、北海道千歳市にある日本新薬の2工場を2年後をめどに譲り受ける契約を結んだ。治療薬や原薬、健康食品素材を同社から受託生産する一方、他社の依頼にも応える計画だ。

海外メーカーと提携し、社員の海外留学制度も本格化、海外研究室設置の考えもあるなど、広く世界を見据えている。

プレシジョン・システム・サイエンス

プレシジョン・システム・サイエンスの「S X 8 G Compact」は、高レベルな検体前処理工程を自動化し、規模を問わず広範な研究施設で、次世代型シーケンサー(NGS)による遺伝子検査を可能にする磁性体ハンドリング装置である。

処理など、磁性粒子を用いた幅広いアプリケーションの自動化に最適な装置といえる。

特徴は①パソコンを必要とせず、タッチパネルでの操作が可能②同社のMagnetraction技術による精度の高い抽出とハンドリングにより、コンタミネーションを防止③磁性粒子を用いた核酸抽出をはじめ、ほとんどの反応に応用が可能である など。

8連ノズル、96ウェルプレートにより、DNA/RNA抽出から、タンパク質精製、免疫沈降、NGS前